



2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 ルーデン・ホールディングス(株)
 コード番号 1400 URL <http://www.ruden.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 西岡 孝
 (氏名) 佐々木 悟
 TEL 03-6455-2938

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	677	6.2	21	39.5	23	38.0	18	10.0
2020年12月期第1四半期	722	9.4	35	84.5	38	63.7	20	39.7

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 18百万円 (4.5%) 2020年12月期第1四半期 19百万円 (34.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	1.46	1.38
2020年12月期第1四半期	1.64	1.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	3,269	2,772	79.7
2020年12月期	3,167	2,720	79.9

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 2,605百万円 2020年12月期 2,532百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,406	8.3	49	90.4	49	65.3	40	206.7	3.21
通期	2,740	4.3	85	21.8	86	11.1	67	16.7	5.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	12,766,600 株	2020年12月期	12,576,600 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	200 株	2020年12月期	200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	12,619,828 株	2020年12月期1Q	12,475,800 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に下押しされており、依然として厳しい状況にあります。

一方、当社グループの既存事業と密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場におきましては、当第1四半期連結累計期間の供給戸数は前年同期比36.8%増（出典「株式会社不動産経済研究所」）となり、契約率も2ヶ月連続して70%を超える（出典「株式会社不動産経済研究所」）等、昨年と比べれば良くなったものの、過去10年では、3番目に低い供給戸数であり、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、既存取引先とのさらなる関係強化及び新規法人開拓の強化に注力してまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高677百万円（前年同四半期比6.2%減）、営業利益21百万円（同39.5%減）、経常利益23百万円（同38.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益18百万円（同10.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ハウスクエア事業

ハウスクエア事業に関しましては、密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場が厳しい状況で推移いたしました。マンションデベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力するとともに、中古マンション市場や代理店事業の拡大をはかりましたが、売上・利益ともに、厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるハウスクエア事業の経営成績は、売上高307百万円（前年同四半期比4.8%減）、営業利益59百万円（同19.7%減）となりました。

②ビル総合管理事業

ビル総合管理事業に関しましては、求人募集費及び材料費並びに人件費の増加に伴う経費増があったものの、新規現場の獲得等があり、順調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるビル総合管理事業の経営成績は、売上高368百万円（同1.1%増）、営業利益17百万円（同7.5%増）となりました。

③総合不動産事業

総合不動産事業に関しましては、非常に厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における総合不動産事業の経営成績は、売上高1百万円（同95.9%減）、営業損失2百万円（前年同四半期は営業利益1百万円）となりました。

④その他事業

その他事業に関しましては、本格的な販売には至っておらず、厳しい状況で推移いたしました。

また、当社の子会社であるRuden Singapore Pte. Ltd. のICOについては、総合的に考慮して、前連結会計年度に引き続き、当第1四半期連結累計期間においては収益認識しないと判断し、重要性の観点から鑑みて、連結決算には組み込んでおりません。今後の会計処理については、協議をしたうえで、判断することといたします。また、ICO時に調達した1,700BTCoinについては、現段階では具体的な方針は定まっておりません。そして、不動産プラットフォームの追加開発についても、新型コロナウイルス感染症の影響もあり現在は未定ですが、状況を見極めながら判断する予定です。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるその他事業の経営成績は、売上高0百万円（同53.2%減）、営業損失0百万円（前年同四半期は営業損失0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,072百万円となり、前連結会計年度末に比べ100百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が72百万円、受取手形及び売掛金が31百万円、その他が5百万円増加したことなどによる一方、未収入金が10百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は197百万円となり、前連結会計年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券が0百万円、その他が0百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は3,269百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は410百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が40百万円、未払金が13百万円増加したことなどによる一方、その他が9百万円減少したことなどによるものであります。固定負債は86百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が0百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総負債は496百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,772百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円増加いたしました。これは主に資本金が26百万円、資本剰余金が26百万円増加したこと及び親会社株主に帰属する四半期純利益18百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は79.7%（前連結会計年度末は79.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の連結業績予想に関しては、現時点では、新型コロナウイルス感染症の終息時期の見通しが立たず、当社グループ業績に与える影響について、適正かつ合理的な算定の実施が困難なため、連結業績予想値には織り込んでおりません。よって、2021年2月10日の「2020年12月期決算短信」で公表しました連結業績予想値については変更をしておりません。今後、当社グループ業績に与える新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が重大と見込まれることが明らかになった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,625,285	1,697,397
受取手形及び売掛金	332,551	364,285
商品及び製品	332	0
販売用不動産	312,239	312,239
仕掛販売用不動産	152,159	152,159
仕掛品	1,684	2,029
原材料及び貯蔵品	6,035	6,531
短期貸付金	231,500	231,500
未収入金	58,182	47,994
未収還付法人税等	8,635	8,635
その他	243,401	249,255
流動資産合計	2,972,007	3,072,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	134,015	134,015
減価償却累計額及び減損損失累計額	△81,831	△82,354
建物及び構築物(純額)	52,183	51,661
機械装置及び運搬具	3,368	3,368
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,093	△3,116
機械装置及び運搬具(純額)	275	252
工具、器具及び備品	7,276	7,648
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,159	△6,295
工具、器具及び備品(純額)	1,116	1,352
土地	37,543	37,543
リース資産	7,274	7,274
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,131	△2,444
リース資産(純額)	5,142	4,829
有形固定資産合計	96,261	95,639
無形固定資産		
その他	403	403
無形固定資産合計	403	403
投資その他の資産		
投資有価証券	4,339	5,219
出資金	681	681
破産更生債権等	133,927	137,168
損害賠償請求権	70,057	70,057
その他	85,550	86,504
貸倒引当金	△195,234	△198,474
投資その他の資産合計	99,321	101,157
固定資産合計	195,987	197,200
資産合計	3,167,994	3,269,228

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,524	120,437
短期借入金	2,600	2,600
未払金	158,276	172,058
未払法人税等	5,849	10,510
預り金	44,491	40,673
賞与引当金	—	2,802
売上値引引当金	441	435
アフターコスト引当金	1,130	1,115
その他	68,807	59,425
流動負債合計	361,121	410,058
固定負債		
長期借入金	70,786	71,256
退職給付に係る負債	11,223	11,204
その他	4,083	3,742
固定負債合計	86,093	86,203
負債合計	447,215	496,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,211,504	2,238,173
資本剰余金	743,856	770,526
利益剰余金	△423,522	△405,129
自己株式	△290	△290
株主資本合計	2,531,547	2,603,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,171	1,755
その他の包括利益累計額合計	1,171	1,755
新株予約権	188,060	167,930
純資産合計	2,720,779	2,772,966
負債純資産合計	3,167,994	3,269,228

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	722,319	677,440
売上原価	446,125	426,643
売上総利益	276,194	250,797
販売費及び一般管理費	240,480	229,198
営業利益	35,713	21,598
営業外収益		
受取利息	1,582	844
遅延損害金	1,059	—
助成金収入	—	1,203
その他	96	117
営業外収益合計	2,738	2,164
営業外費用		
支払利息	66	59
為替差損	30	13
控除対象外消費税	255	0
修理代	—	100
その他	45	—
営業外費用合計	398	173
経常利益	38,053	23,589
特別利益		
固定資産売却益	649	—
特別利益合計	649	—
特別損失		
リース解約損	3,093	—
貸倒引当金繰入額	—	484
特別損失合計	3,093	484
税金等調整前四半期純利益	35,610	23,104
法人税、住民税及び事業税	14,101	5,914
法人税等調整額	1,075	△1,202
法人税等合計	15,177	4,712
四半期純利益	20,433	18,392
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,433	18,392

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	20,433	18,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△552	584
その他の包括利益合計	△552	584
四半期包括利益	19,880	18,976
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,880	18,976
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ハウスケ ア事業	ビル総合 管理事業	総合不動 産事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	322,753	364,727	34,814	722,295	24	722,319	—	722,319
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	322,753	364,727	34,814	722,295	24	722,319	—	722,319
セグメント利益	74,153	15,869	1,346	91,369	△58	91,311	△55,597	35,713

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△55,597千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△55,597千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ハウスケ ア事業	ビル総合 管理事業	総合不動 産事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	307,187	368,828	1,412	677,429	11	677,440	—	677,440
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	307,187	368,828	1,412	677,429	11	677,440	—	677,440
セグメント利益 又は損失(△)	59,580	17,054	△2,094	74,540	△684	73,856	△52,257	21,598

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△52,257千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△52,257千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。